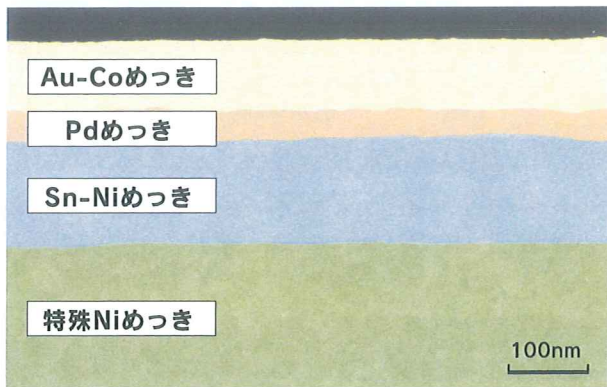


nano-Auバリアプロセスの断面SEM像



※上記画像は、断面層をわかりやすくするためにSEM像に着色を施しています。

nano-Auバリアプロセスの特長

●耐食性・耐傷性に優れた電解Ni/Auめっき被膜

- ・特殊Niめっき、バリア層の効果で耐食性向上
- ・封孔処理なしで耐食性確保

Auめっき0.1μm以下でも高耐食性!!
コストダウン30%可能!!

●コネクタ接点や外部メディア端子等の挿抜が多く、耐食性が要求される部分に最適

各種耐食性試験結果

●塩水噴霧試験 (試験条件:5%NaCl~35℃~24hr)

めっき仕様	現状Ni 1.5μm — — Au-Co 0.1μm	特殊Ni 1.5μm — — Au-Co 0.1μm	特殊Ni 1.5μm Sn-Ni 0.3μm Pd 0.05μm Au-Co 0.1μm	現状Ni 1.5μm — — Au-Co 0.5μm
腐食の様子				
腐食発生率(100pin)	100%	30%	0%	0%

※特殊Niに変更することで耐食性向上。多層化することで現状のNi/Au0.5μmと同等の耐食性。

●硝酸ばっ気試験 (試験条件:1hrばっ気/デシケーター)

めっき仕様	現状Ni 1.5μm — — Au-Co 0.1μm	特殊Ni 1.5μm — — Au-Co 0.1μm	特殊Ni 1.5μm Sn-Ni 0.3μm Pd 0.05μm Au-Co 0.1μm	現状Ni 1.5μm — — Au-Co 0.5μm
腐食の様子				
腐食発生率(100pin)	100%	40%	0%	0%

※特殊Niに変更することで耐食性向上。多層化することで現状のNi/Au0.5μmと同等の耐食性。

●耐傷性試験 (試験条件:一定加重250gfで傷をつけた後、硝酸ばっ気試験を実施)

めっき仕様	現状Ni 1.5μm — — Au-Co 0.1μm	特殊Ni 1.5μm — — Au-Co 0.1μm	特殊Ni 1.5μm Sn-Ni 0.3μm Pd 0.05μm Au-Co 0.1μm
腐食の様子	 傷跡から腐食		 腐食なし

※特殊Niに変更することで耐傷性向上。

nano-Auバリアプロセスによるめっきの試作を承っております

<http://www.asahimekki.co.jp>

お問い合わせ先

旭鍍金株式会社

担当
杉野

〒514-0303 三重県津市雲出長常町1201-8
(TEL)059-234-9555 (FAX)059-234-3652
(e-mail)k.sugino@asahimekki.co.jp